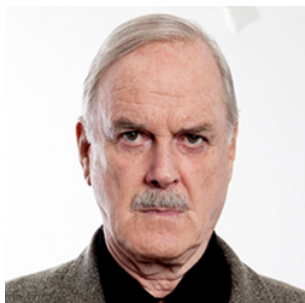


JOHN CLEESE

Writer, actor, former member of Monty Python's Flying Circus

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Celebrities

John Cleeseは、有名なコメディグループMonty PythonのFlying Circusの創設メンバーの一人であり、人気のテレビコメディ『Fawlty Towers』の作家であり、スターであることで最もよく知られています。

John Cleeseはケンブリッジ大学でLawを学びました。そこで、彼は将来の仲間のPythonであるGraeme Chapmanに出会いました。60年代の間に彼はDavid Frostによって提示された影響力のあるFrost Reportを含む多くのBBCテレビやラジオ番組の脚本家でした。

テレビコメディモンティパイソンのフライングサーカスはBBCで1969年から1974年まで走りました。それは、仲間のメンバーマイケルパリン、エリックアイドル、グレアムチャップマン、テリージョーンズとテリーギリアムと一緒に、ジョンクリーズによって書かれ、実行されました。彼はまた、映画Monty PythonとHoly Grail『Monty PythonのLife of Brian』『Monty PythonのMeaning of Life』の共演と共著をしました。

Monty Pythonを離れて『John Cleeseは（Connie Boothと共に）書いてFawlty Towersに出演したときにおそらく彼の最大の成功を収めました。最近では、英国映画協会の100大英国テレビ番組のリストを突破した。

1980年代から1990年代にかけて『John Cleeseは主に映画作品に焦点を当てました。彼はBAFTAおよびエミー賞を獲得し、そして彼の映画『A Fish Called Wanda』のためのアカデミー賞にノミネートされたスクリーン作家だった。彼は2つのジェームズボンド映画、世界は十分ではないとアナザーデイ死ぬに出演。

1972年に彼はビデオトレーニング会社Video Artsを設立したときビジネス界への興味を示しました。このビデオでは、ユーモア（およびイギリスのエンターテインメントのCleeseの同僚の多く）が、時間管理、コミュニケーション、顧客サービス、創造性などの優れたビジネス慣行を示すために使用していました。

Robin Skinnerと共に、家族セラピストのJohn Cleeseが、家族と、それらを生き残るための方法、そして生き残るための方法の2冊の本を書きました。本は、SkynnerとCleeseの間の対話として提示されています。

John Cleeseは、ビジネスライフにおける創造性を奨励する必要性を熱心に提唱しています。彼は、今日のほとんどの組織で広く行われている意思決定プロセスの基盤に挑戦しています。彼は、組織がビジネスマネージャが思考し行動を早めるべきであるという考えを拒むほど勇気がなければ、革新的なアイデアや解決策を思いつく能力を失い、その結果彼らの将来を危険にさらすことになるかと主張します。彼は無意識の思考の力を利用する緊急の必要性があると提案している。

コーポレートスピーチサーキットでは『John Cleeseが無限のエネルギーを使用し、彼の独特のユーモアのセンスは、企業のエチケットやカスタマーサービスから創造的思考や問題解決まで、ビジネスの基本の陽気な探求を生み出します。

一般的なスピーチトピックは次のとおりです。

- John Cleeseのビジネスの基本
- ジョン・クリーゼとの夕べ
- オセロットに皮をむく7つの方法
- 何がそんなに面白いのですか？教育、ビジネスおよび関係における成功の秘訣
- ビジネスにおける創造性：あなたの職場を楽しくすることがいかにあなたの収益を改善することができるか
- ビジネスと生活のジョン・クリーゼ：そして、あなたはあなたがそれを考え出したと思いました！

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988